

をお願いします。

吉田・観光を考えたとき、大館には数多くありますが連続性がな

いように思えます。一番いいのは通年観光ができれば最高です。そこで通年観光とするには、日本に一つしかないものをつくるとか、つくれないものは買ってくればいい

といわれています。私は建築の仕事をしていますが、大館の町を日本一きれいな町にできないかと考えています。それには意識の向上、人づくりが大切ですが、何十年もかかると思いますので、すぐできる

小さなことから実行したらいと思

います。例えば町から電柱をなくするだけでもきれいになります。また建物を建てる時には、建物の前に杉を植えたら、何年か後には並木道になります。それに思



吉田さん

きって建築制限をし、高さや色、形を統一してはどうでしょうか。人を引きつけるには五感に訴え、感動させることだそうです。もしよければ山本先生にアドバイスを

お願いします。

山本・吉田さんのお話のとおりだと思

ます。また芸大の学生を招いて、彫刻をつくつてもらい道路などに配置していく。将来は彫刻の街という

ことになってほしいと思

います。それから街には看板が非常に多いんですね。看板のために町並みは消

されていく状態です。看板の問題を考

えていく必要があるだろうし、建物の色や形、高さについてもある程度建築制限が

されるべきだと考え

ます。**清水**・渡部先生からお話をいただきましたと思

います。**渡部**・大館の人たちに会って

つも気になることは、「この地域は高速体系に組み込まれて

います。また芸大の学生を招いて、彫刻をつくつてもらい道路などに配置していく。将来は彫刻の街という

ことになってほしいと思

います。それから街には看板が非常に多いんですね。看板のために町並みは消

されていく状態です。看板の問題を考

えていく必要があるだろうし、建物の色や形、高さについてもある程度建築制限が

されるべきだと考え

ます。**清水**・渡部先生からお話をいただきましたと思

います。**渡部**・大館の人たちに会って

つも気になることは、「この地域は高速体系に組み込まれて



△アドバイザーの渡部先生、山本先生、三宅先生、島山市長 (左から)

と

思います。私がちょうど部長のとき、島山市長さんが「黄金の古

里」という発想をもちまして、現在も

続けておられます。これはやり方

が正しいとは思っていません。この黄金の古里を例にと

って話しますと、まず人集めですが、やはりお金を

持っている人、それに非常に興味をもっている人

を集めるわけです。アクセサリーとなればやはり女性

ですね。こういう方をここに集めて若い男性がアクセサリー

から始まるわけ

で、この映画がヒットすれば、大館も宣伝される

という

ことで大きな期待を寄せています。それから温泉資源が死

んでいるんじゃないかという提言をいただきました

が、大滝温泉は昔、その名前のように大きな滝があ

ったそうです。そこでお湯の滝でなくとも水の大きな滝

でもいいかという話を話しかけています。町並みにつ

いてのご提言がありました。いくつかのブロックごとに色彩を統一

新しい地場産業興しをどうするか

